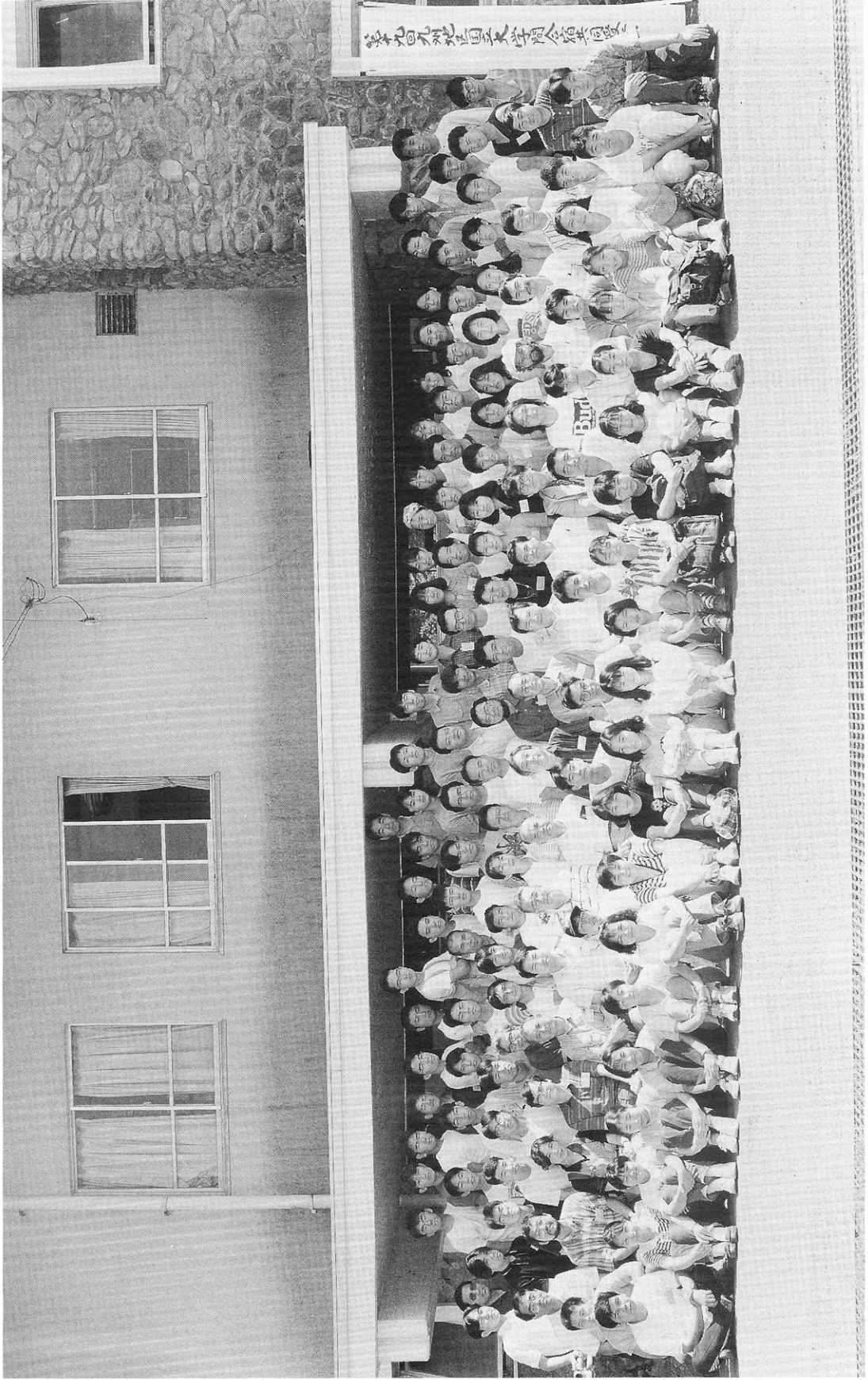


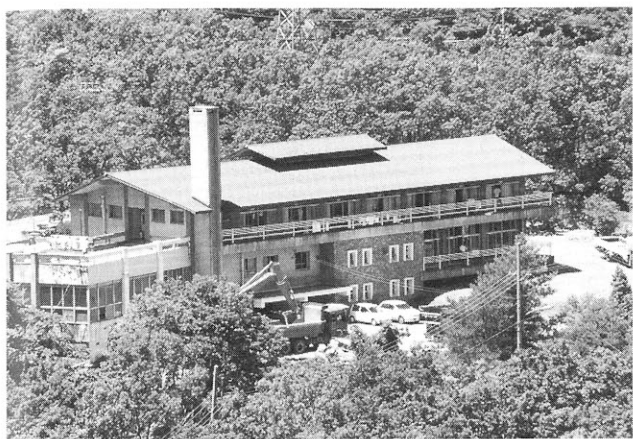
第19回九州地区国立大学間合宿共同授業報告書

<https://doi.org/10.15017/21691>

出版情報：九州地区大学一般教育研究協議会議事録. 19, 1994-12-05. 九州大学教養部
バージョン：
権利関係：



限り無き未来へ向かって飛び立て！ 若人の諸君



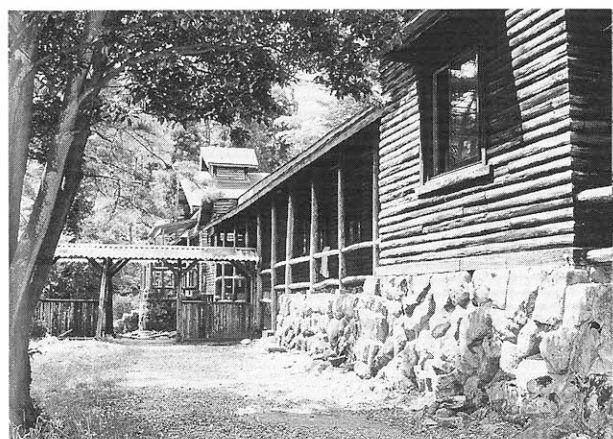
↑ 九重共同研修所



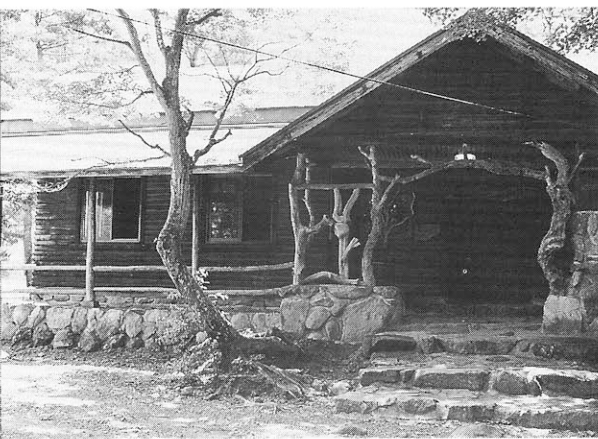
↑ おいしい食事、
本当にありがとうございました
研修所の厨房担当の方々へ



↑ 九大山の家（手前が温泉のお風呂）



↓ 九大山の家（右は玄関）



《授 業 編》



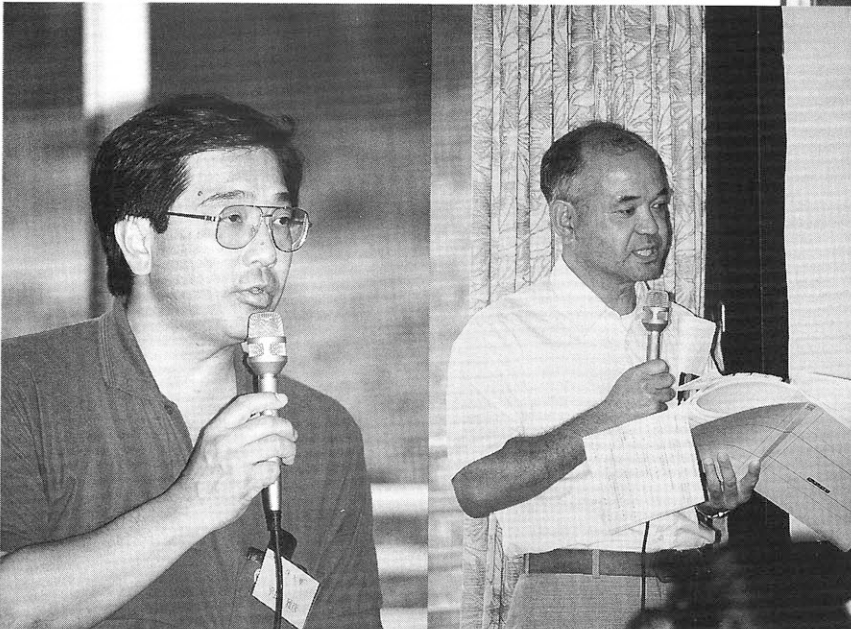
↑ ↓ 教官等打合せ会



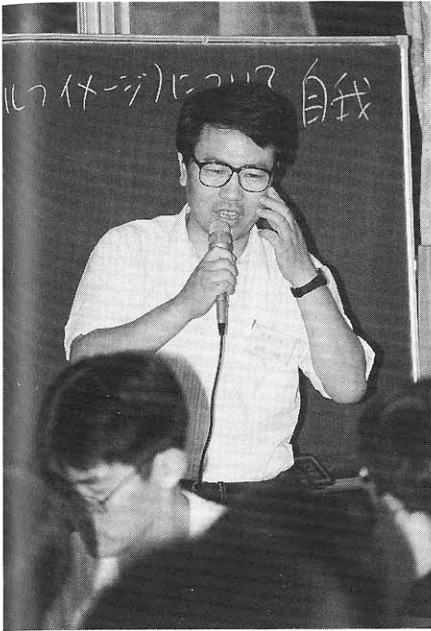
⇒ 開講式で挨拶される
九州大学
教育研究センター長の
原田教官



↑ 交歓会で挨拶される
琉球大学教養部長の
彌益教官



⇐ オリエンテーション
右側：オーガナイザーの
宮城教官（琉球大学）
左側：平良学務係長
（琉球大学）



↑ 講義(1)
「自己像(セルフイメージ)について」
池田教官 (佐賀大学)



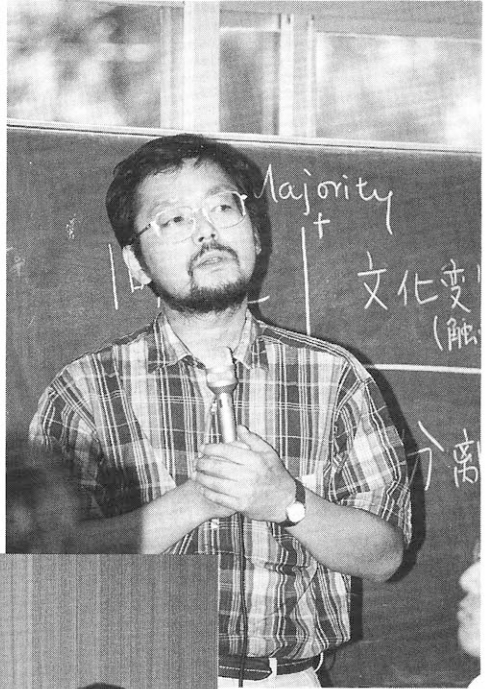
↑ 熱心に講義も受ける教官です
↓ この姿勢で受講するのは、一寸きついな



↓ 講義(2) 「若者と自動車文化」
平井教官 (大分大学)



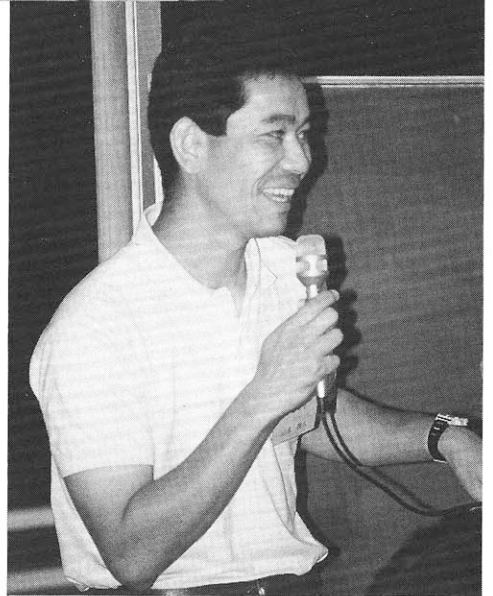
⇒ 講義(3) 「九州の地域おこしと青年活動」
猪山教官 (長崎大学)



⇒ 講義(4) 「歴史と国際化及びアイデンティティ」
長谷教官(九州工業大学)



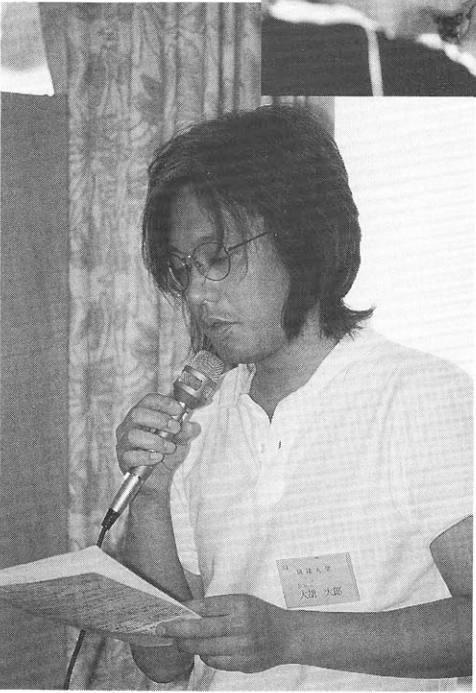
⇐ 特別講義 「国際交流の原点」
志賀教官(鹿児島大学)



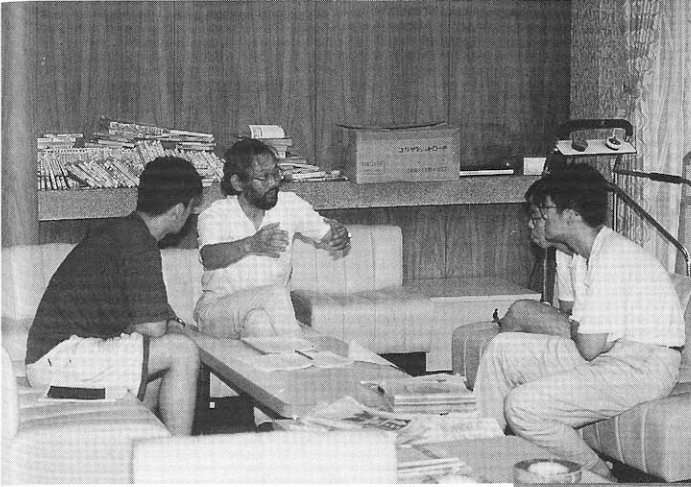
⇒ 「登山指導」 山本教官(九州大学)

↑ 今日の講義は、面白いぞ

⇐ 講義(5) 「音と言葉・音楽と文学」
大胡教官(琉球大学)



《講義についての討議編》



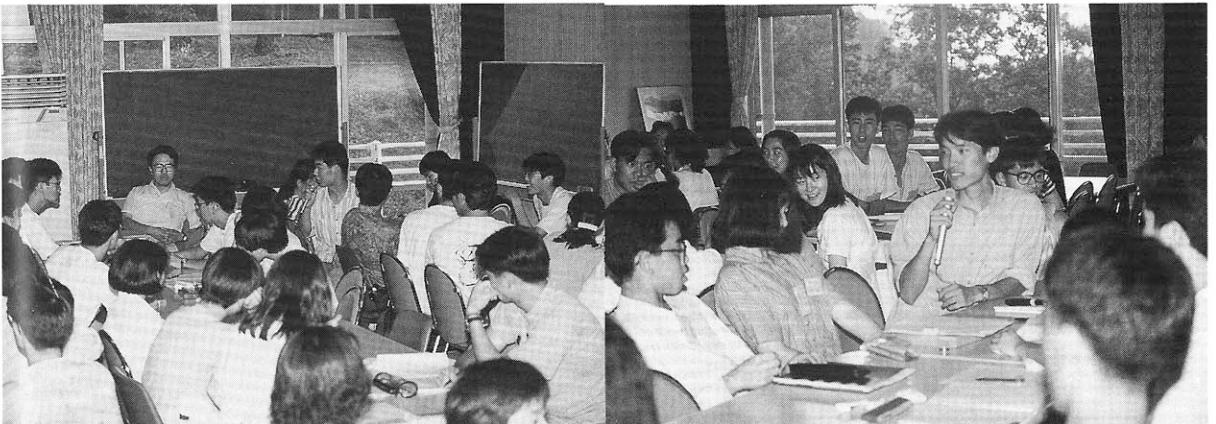
↑ 特別講義の志賀教官を囲んで（2Fロビー）



↑ 講義(4)の長谷教官を囲んで（2F食堂）



↑ 講義(2)の平井教官を囲んで（3F大研修室）



↑ 講義(1)の池田教官を囲んで（2F食堂）

《施設見学編》

八丁原地熱発電所のしくみ

八丁原発電所のあらまし

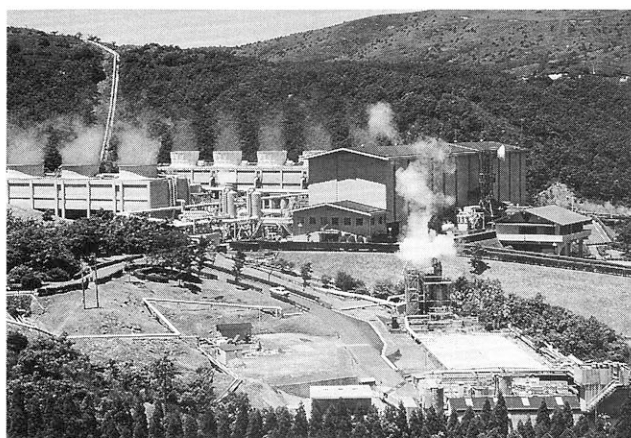
所在地 大分県玖珠郡九重町大字深洋字八丁原
敷地面積 1,810,000 m²

	1号機	2号機
出力	55,000KW	55,000KW
営業運転開始	昭和52年6月	平成2年6月
総工事費	140億円	230億円
蒸気井	14本	10本
還元井	3本	5本
蒸気タービン	単気筒複蒸型温圧復水タービン	
発電機	横置回転界磁型	
発電機冷却方式	水素冷却	空気冷却
主変圧器	59,000kVA	59,000kVA
年間発電電力量	9億2千万KWH	

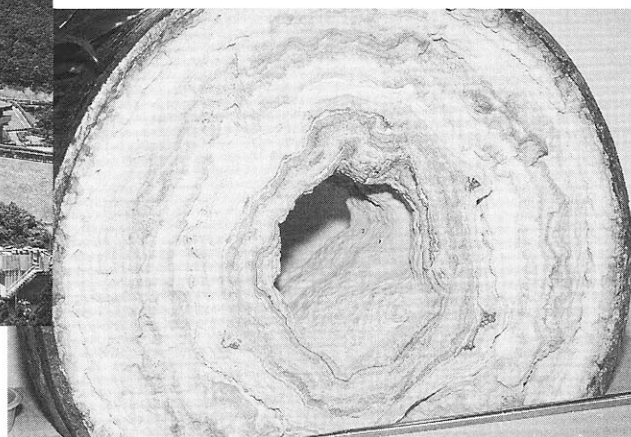
↑ 地熱発電所のあらまし



↑ 蒸気井の掘削に使うビット



↑ 地熱発電所の全景



↑ 永く使用した蒸気井のパイプ



↑ 早足で進むガイド嬢の説明

↑ ゲストルームにて

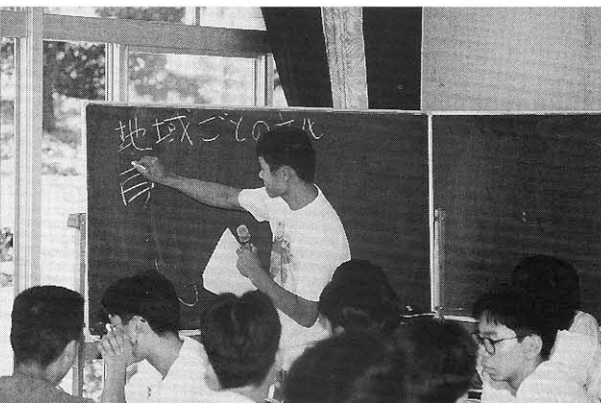
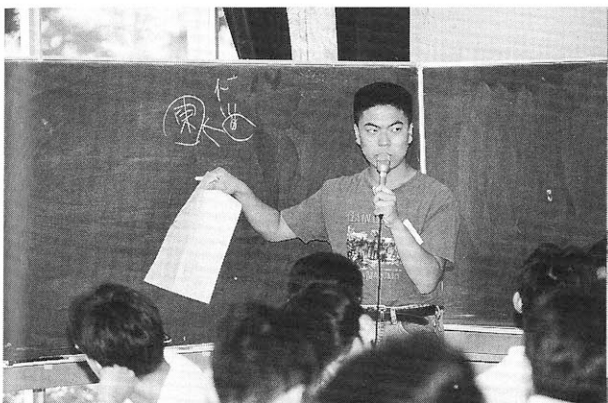
《フォーラム編》

フォーラムテーマ「九州・沖縄の若者と文化」

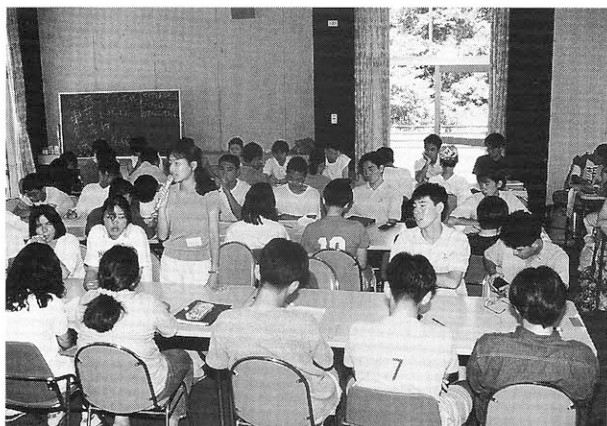


⇐ 初日の交歓会での「学生による大学及び他己紹介」

↓ 今回は学生自身の運営によるフォーラムとしての初の試み。多くの学生から、活発な発言が出ました



《全体討議編》



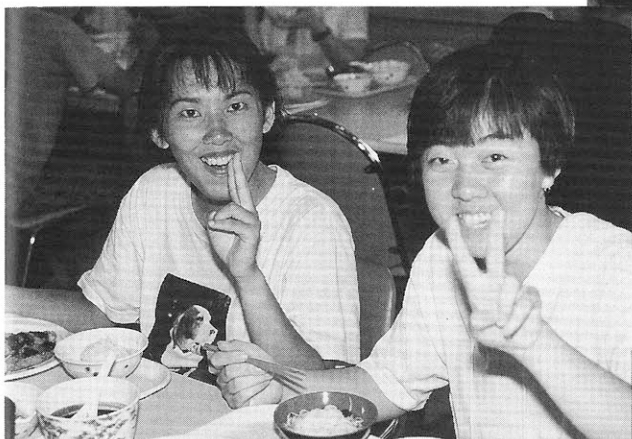
⇐ 閉講式で挨拶する主管校・九州大学の空閑補佐



⇒ 閉講式で来年度の当番大学としての
抱負を語られる佐賀大学の池田教官

《食 事 編》

合宿で一番？うれしい食事の様子



《登山編》



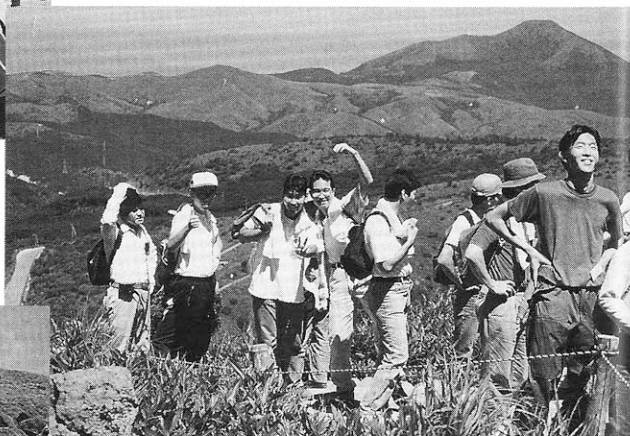
↑ 出発式で最終注意をされる山本教官
(九州大学)



↑ まだまだ元気な出発直後



↑ 牧ノ戸峠で一休み

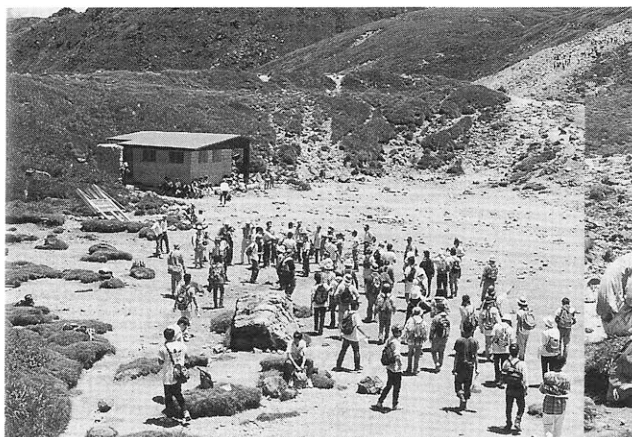


↑ 遠景がすばらしい(沓掛山近辺で)

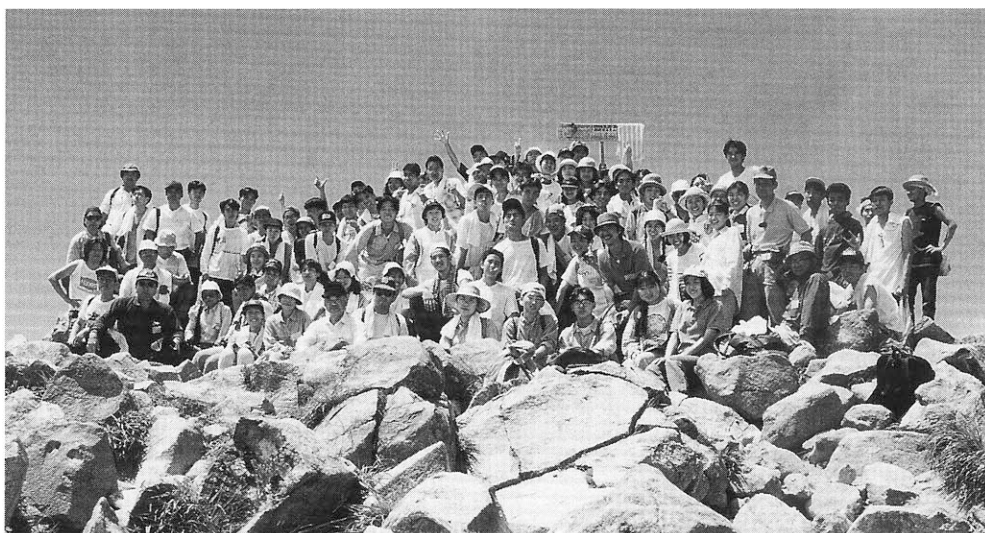


⇐ 日陰の全くない登山道でした

↓ やっと昼食です（避難小屋付近で）



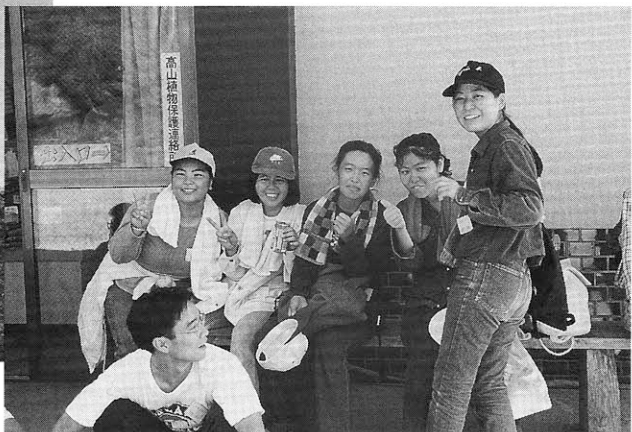
↑ 一寸ひとやすみ（避難小屋にて）



↑ やったぞー（久住山頂での記念撮影）

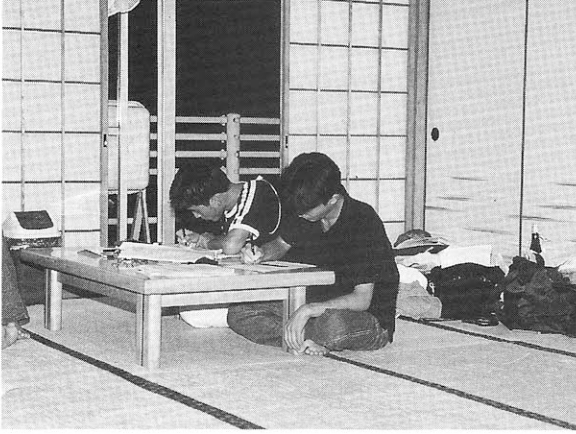


↑ 私たち、頑張りました（久住山頂で）

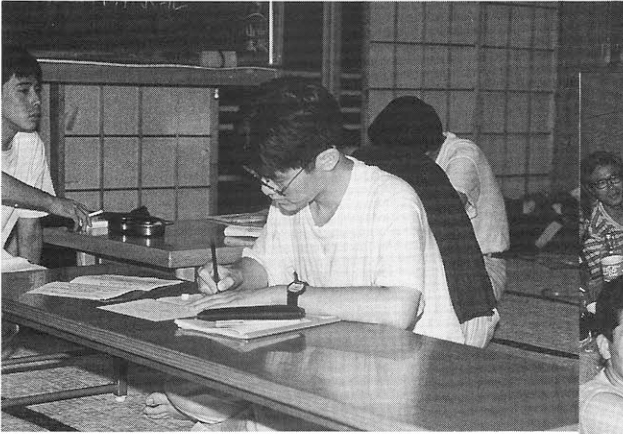


↑ まだまだ元気です（下山後の牧ノ戸峠）

《夜の生活編》



毎日のレポート作成は、本当に大変だった

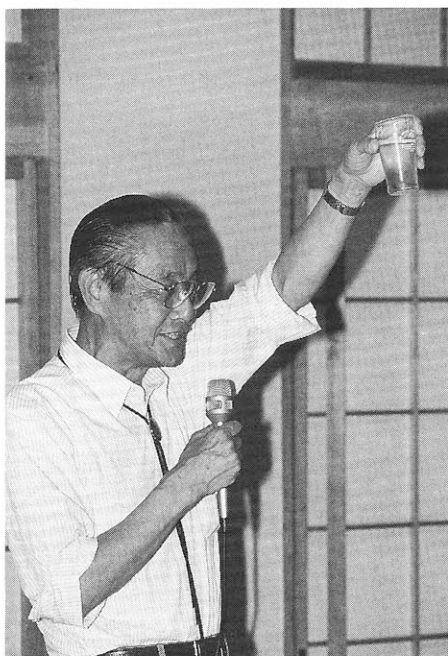


自由時間での大学間交流は、
学生だけでなく教職員も

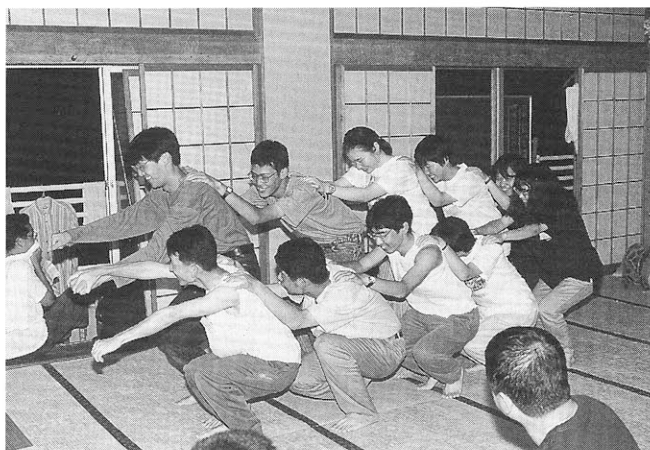


↑ 今日のお酒は本当においしいな
(左：彌益教養部長、右：宮城オーガナイザー)

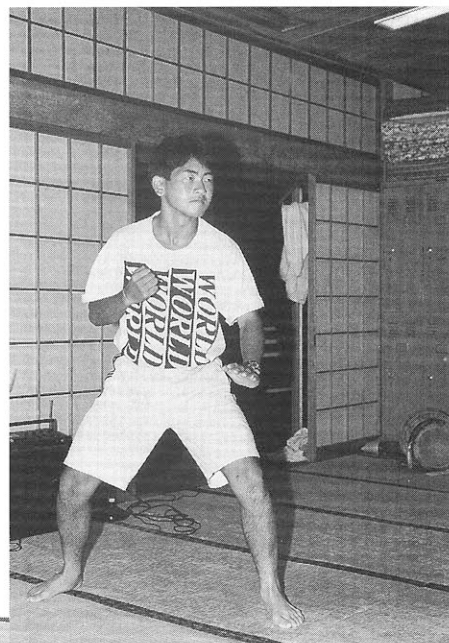
《懇親会編》



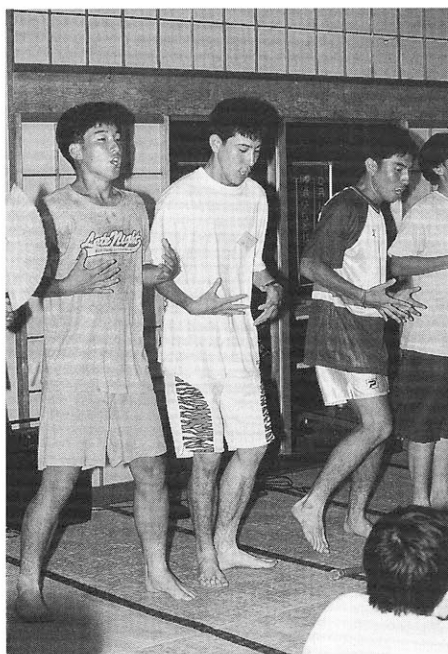
↑ 乾杯の音頭から
彌益教養部長（琉球大学）



↑ みんなと一緒に楽しいぞ



⇒ 決まった！



↑ 歌って踊って！



↑ ↓ 恒例の八重山芸能（琉球大学）



⇒ ⇨ 恒例になった、懇親会お開き寸前の踊りまくる様子



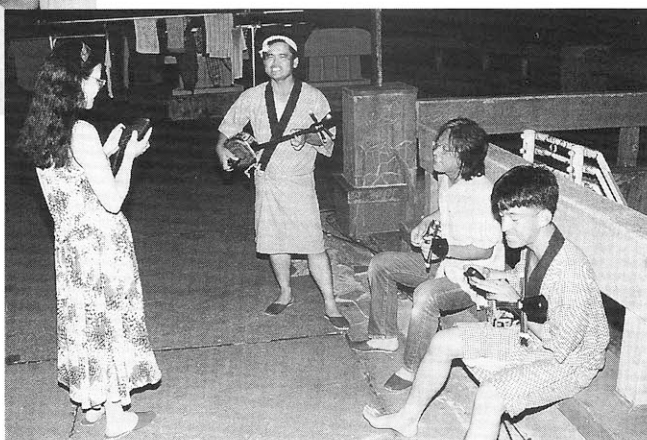


↑
⇐
↓
お開き後もまだまだ続きます



↑ 教官を囲んで

琉球大学のサービス？（屋上にて） ⇨



《お別れ編》



↑ 今度、逢えるのはいつかな



↑ 元気でな



↑ みんなで並んでお見送り
←



↑ さようなら。元気でね!
←